

令和6年度 公民科「倫理」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	3年 選択C
教科書	実教出版 詳述倫理	副教材等	浜島書店 最新図説 倫理

1 学習の到達目標

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方、生き方について理解と思索を深めるとともに、人格の形成に努める実践的意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己の確立を目指し、良識ある公民として必要な能力と態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	第1章 青年期の課題と自己形成	1 青年期の意義 2 青年期の課題と生き方	<ul style="list-style-type: none"> 青年期の位置づけや特徴を理解する。 アイデンティティの確立について理解を深め、防衛機制を学ぶことで、自己理解を深める。 	小テスト 授業プリント 提出物 授業態度
	5		中間考査		
	6	第2章 人間としての自覚	1 ギリシャの思想 2 キリスト教 3 イスラーム 4 仏教 5 中国の思想	<ul style="list-style-type: none"> ソクラテス、プラトン、アリストテレス、ヘレニズム時代の思想を学ぶ。 ユダヤ教、イエスの教えについて学ぶ。 イスラームの教えについて学ぶ。 バラモン教、ブッダの教え、大乘仏教について学ぶ。 儒家、道家思想について学ぶ。 	考査 小テスト 授業プリント 提出物 授業態度
	7		期末考査		
第2学期	9	第3章 国際社会に生きる日本人の自覚	1 外来思想と日本の伝統思想 2 西洋思想と日本人の近代化	<ul style="list-style-type: none"> 仏教の受容と儒教の日本的展開について学ぶ。 明治以降の啓蒙思想と近代的な自己の確立について学ぶ。 	小テスト 授業プリント 提出物 授業態度
	10		中間考査		
	11	第4章 現代を生きる人間の倫理	1 人間の尊厳 2 民主社会の倫理 3 新たな人間像の模索	<ul style="list-style-type: none"> 宗教改革、合理精神の確立、社会契約説、カントの思想について学ぶ。 ヘーゲルの人倫、功利主義、社会主義思想について学ぶ。 現代の実存主義哲学について学ぶ。 	考査 小テスト 授業プリント 提出物 授業態度
	12		期末考査		
第3学期	1	第5章 現代の課題を考へる	1 生命 2 家族 3 地域社会	<ul style="list-style-type: none"> 現代の抱える重要な課題（SDGs）の中から最も関心のあるテーマを選び、これまでの学習を生かしながら自ら考え、その考えをプレゼンテーション 	小テスト 授業プリント 提出物

学期	1	3 地域社会 4 情報社会 5 文化と宗教 6 環境 7 国際平和と人類の福祉	しなかり、日ろろん、てのろんをノレヒンノーション で表明する。	班山物 授業態度
	2 3			
		学年末考査		

3 評価の観点

知識・技能	先哲の思想や心理学に関わる基本的事項を理解し、知識を身につけている。先哲の残した文章を読み解き、その内容を正しく把握する技能を身に付けている。社会の諸問題に関わるさまざまな統計資料を正しく活用する技能を身につけている。 定期考査・小テスト・授業内課題
思考・判断・表現	人間や社会に関わるさまざまな諸問題について深く思考し、授業で身につけた哲学・倫理学・宗教学・心理学の基本的な知識をもとに自らの判断を下し、それを的確に表現している。 定期考査・小テスト・提出物・授業内課題
主体的に学習に取り組む態度	日常生活や社会との関連を図りながら哲学、倫理、宗教、心理について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、自らの主体的な生き方を確立しようとする態度を身につけている。 提出物・授業内課題

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。定期考査の結果のほかに課題プリントやノートの提出状況を評価に加える。ただし、課題プリントやノート提出の回数担当者によって異なる場合がある。学年末考査は行わず、課題等で評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身に付けるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など)

<p>人はいかに生きるべきか」という、人間にとって最も根源的でありながらけっして解答のない問を、深く探究していきましょう。深く考える習慣を身に付ければ、必ず人生は変わります。</p> <p>先生の話を真剣に聴き、理解することを第一とし、ノートの作成も手際よく行ってください。また自分の意見を求められた時は、積極的に意見を言いきましょう。</p> <p>それまでの深い学びで得た知識を活かし3学期には主体的にテーマを選択し、一般生徒が理解できるよう自らの表現力を駆使しながら、説得力のあるプレゼンテーションを行いきましょう。</p>
